



【編集・発行】NPO法人 金澤町家研究会／広報交流部会

## ■ 旧助九郎町（野町2丁目32-1）の町家改修が完了しました

研究会が所有し昨年末から改修工事を行っていた助九郎町の町家改修工事が完了し、完成後の平成25年4月6日、7日に見学会を行いました。この見学会に先立ち、前所有者でこの建物を寄贈された今村氏をお招きして、感謝状をお贈りしました。これまで工事前、着工前、工事中と3回の見学会を行っています。今回も、悪天候にも関わらず、30名近くの見学者が現地を訪れ、町家改修に対する関心の深さが伺えました。

完成後の現在、空家となっていますが、活用をご希望の方は、研究会事務局までご連絡下さい。木造2階建、敷地面積34.7㎡、延べ面積48.5㎡のこじんまりした町家です。なお、工事概要については、これから発行される平成24年度活動報告書をご覧ください。



修理前外観



竣工外観



改修工事に行った見学会の様子



完成現場見学会で今村氏へ感謝状贈呈

## ■ 金澤町家流通コーディネート事業は次のステージへ

平成23年7月から平成25年3月、金沢市より事業委託を受け「金澤町家流通コーディネート事業」が行われました。その間、金澤町家のオーナー物件34件、町家を購入・賃貸希望のユーザー89件が登録され、当研究会でマッチングを行いました。その結果、本事業のオーナーとユーザーの仲介による契約が4件、ユーザーとその他の物件（不動産流通物件）の仲介による契約が4件成立しました。

また、金沢市が平成17年から管理・運営を行っている「金澤町家情報バンク」についてもこの事業により当研究会が窓口となりました。この2年間で29件の登録・掲載が行われ、うち15件が成約しました。インターネットで公開されている金澤町家情報バンクに比べて、情報をオープンにしていない流通コーディネート事業の方が成約は難しかったようです。

この事業は、本年度も継続が決まりました。この2年間の経験をもとに、より多くのオーナー物件の登録と、ユーザーとの的確なコーディネートを進めることを目指します。



金澤町家流通コーディネート事業

当研究会がユーザー（町家購入・賃貸希望者）とオーナー（町家所有者）の仲介役となり、相互のご要望に合わせたマッチングで、町家活用の促進を図ります。

## ■ 「乙女の金沢 春らら市 2013」に参加しました

4月6日、7日の2日間、「乙女の金沢 春らら市 2013」がしいのき迎賓館屋外広場で開催されました。今回は、金澤町家研究会も初参加しました。

この催しは今年で3回目。広場には主に金沢で活動しているこつぶでピリリな作家や個人商店が、約100店舗出店しました。金澤町家研究会のブースでは、町家の様々な取り組みの紹介、金澤町家情報バンクの紹介、町家ショップマップの配布に加え、町家に関するご相談も随時受け付けました。また、町家ショップマップ登録店である高木靴商店さんの協力により「甘酒みるく」の販売や、特製「町家ネコクッキー」の販売も行いました。あいにくの天候で初日は午後2時までの短縮開催、2日目はしいのき迎賓館3階のセミナールームに会場を移しての開催となりましたが、お陰様で、甘酒みるく、町家ネコクッキーは好評につき完売となりました。町家ショップ登録店が多く出店されていることもあり、町家への関心は高く、用意した町家のショップマップ500部もなくなり、様々な金沢市の補助関連資料についても多くのご質問をいただきました。

このようなイベントへの参加は町家を知っていただき、様々な世代の方に関心をもっていただく大きな機会です。今後も参加を続けていきたいと思えます。



左右写真：春らら市の様子

## ■ 第3回作事組全国協議会総会・技術交流会 活動報告 LLP 金澤町家

第3回作事組全国協議会の総会ならびに技術交流会が、平成24年11月24日(土)、25日(日)に金沢で開催されました。LLP 金澤町家とNPO 法人金澤町家研究会を中心として運営され、県内外から84名が集いました。

総会后、金沢の事例として、町家ドミトリプロジェクト、町家流通コーディネート事業、金沢市伝統構法木造建築物耐震性向上マニュアル(町家編)の報告を行いました。技術交流会は分科会方式で行われ、金沢市の歴史的建造物修復士(金沢市)を講師とした修復技術や活動実績の披露、構造設計の専門家による伝統的木造建造物に関する話題提供と意見交換などが行われました。

さらに、3つのツアー(金沢湯涌江戸村の修復現場見学、改修現場見学、庭園見学)も企画され、各々の現場において技術面での質疑応答が活発に行われました。

上写真：分科会の様子 下写真：修復現場見学ツアー



## ■ 金澤町家の利用実態調査が行われました

平成24年秋に、金沢市の委託を受けて町家の利用実態調査を行いました。金沢市が定める「まちなか区域」を対象として平成20年に行われた町家全数調査のデータベースを更新しました。

その結果、まちなか区域に6300軒あった町家が、この4年間で400軒近く失われていました。壊され、空き地や駐車場になっていたり、新しい建物が建てられていたりしていました。また、空き家とみられる町家が約15%を占めており、前回調査よりも空き家の割合が高くなっています。このままでは今後も空き家化が進む恐れがあります。使われなくなると建物はどんどん傷んでいきます。当分使う予定がない町家をお持ちの方は、是非、活用を考えていただけたらいいですね。あるいは、利用したいユーザーに賃貸することも考えてみてはいかがでしょうか。

NPO法人  
金澤町家研究会

【お問い合わせ】 事務局

〒920-0831 金沢市東山2-1-7 ギャラリー椋内 Tel. 076-253-3517

E-mail kanazawa-machiya@nifty.com

http://kanazawa-machiya.net